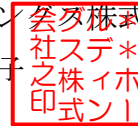


2023年11月5日

早稲田大学系属
早稲田実業学校 校長 殿

(発行者)

所在地 東京都中央区日本橋*丁目*番*号
事業社名 **ホールディング株式会社
代表者名 人事部長 実業花子



海外滞在証明書

貴校志願者 早実 太郎 は、弊社社員である保護者 早実 一郎 に同行し、下記の通り海外に滞在したことを証明します。

記

滞 在 地 : アメリカ合衆国

滞在期間 : 早実 太郎 (志願者) 2020年12月1日 ~ 2023年7月31日

早実 一郎 (保護者) 2020年10月20日 ~ 2023年9月10日

(志願者と保護者の滞在期間が異なる理由)

滞在開始時期が異なるのは、保護者が現地の生活環境を整えた後、志願者が渡航して同居を始めたため。滞在終了時期が異なるのは、志願者が日本での学習準備をするために、保護者より先に帰国する必要があったため。

以上

<記入上の注意事項>

- 原則として保護者勤務先所属長が発行したものとする。
(自営業等の場合は、準ずる役職の第三者か、商工会議所等、公的な機関で作成をお願いします)
- 発行者の欄に、会社または機関名、所属長の役職名および氏名を記載し、職印を押す。
(印が押せない場合は直筆サインも可)
- 受験者・保護者それぞれの、氏名・滞在地・滞在期間を明記する。
- 証明日現在海外滞在中の場合は、帰国予定日を記入する。
(入学後に改めて証明書等を提出していただく場合があります)
- 受験者と保護者の滞在期間が異なる場合、理由を明記する。